

台湾海龍洋上風力発電事業の 最終投資決断の実行



2023年9月22日

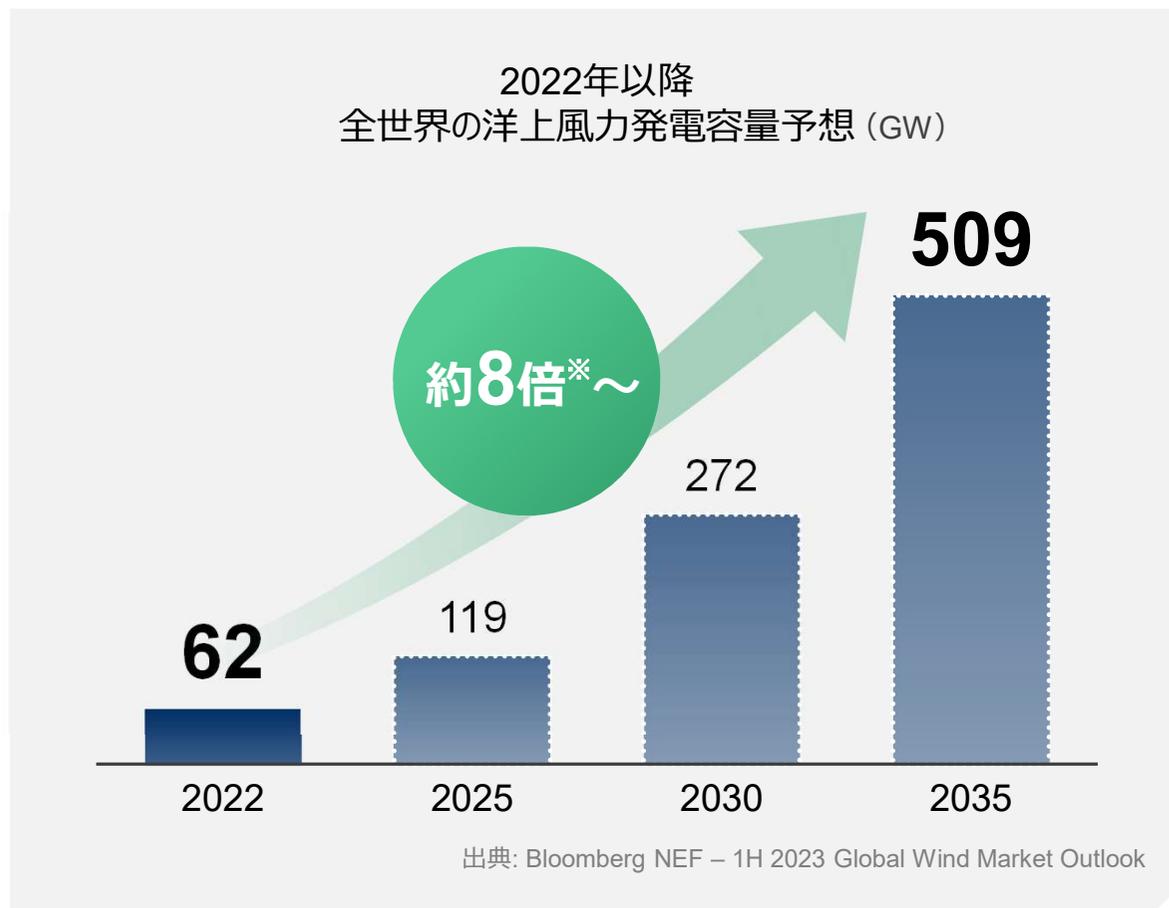
三井物産株式会社 (証券コード：8031)

目次



- 1 洋上風力発電 マーケット概要
- 2 プロジェクト概要
- 3 プロジェクトの特徴・背景
- 4 発電事業ポートフォリオ基本戦略の進捗
- 5 再エネを起点とした事業群の形成

洋上風力発電マーケット概要



※ 2022年比

 高い成長性

発電容量は
2035年に509GWへ

 開発に注力する台湾

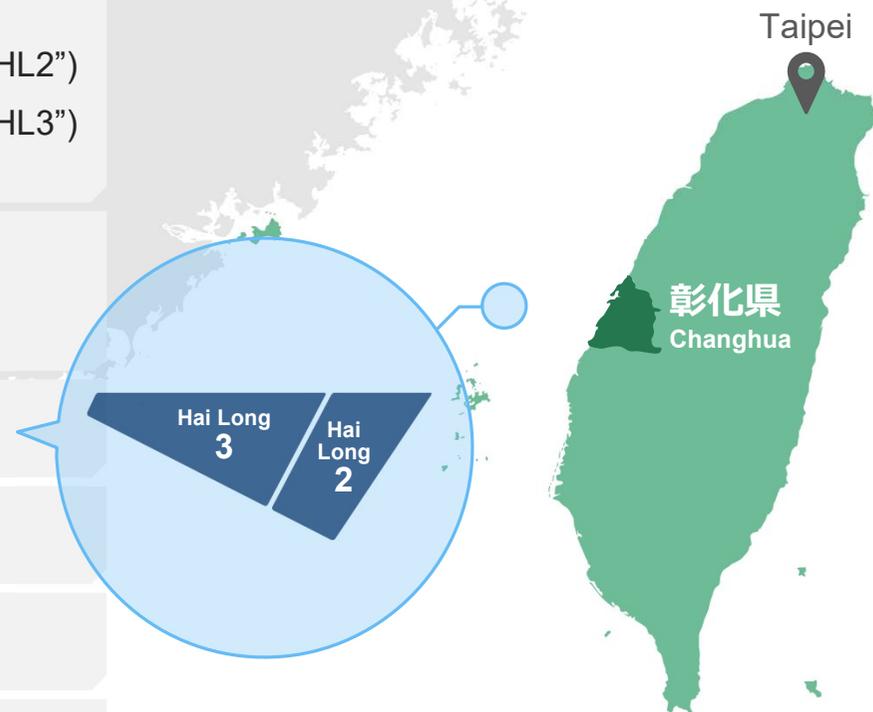
2050年までに
40~55GWを目指す



MITSUI & CO.

プロジェクト概要 -1

事業会社	Hai Long 2 Offshore Wind Power Co., Ltd. (“HL2”) Hai Long 3 Offshore Wind Power Co., Ltd. (“HL3”)
主要株主	Northland Power Inc. (“NPI”): 60% 三井物産: 40%
建設場所	台湾彰化県沖45~70km (水深35~55m)
発電方式	着床式洋上風力発電
発電設備容量	合計1,022MW (HL2: 518MW、HL3: 504MW)
使用タービン	14MWタービン×73基
想定発電量	年間 約4,500GWh (台湾の一般家庭100万世帯超の年間消費量に相当)

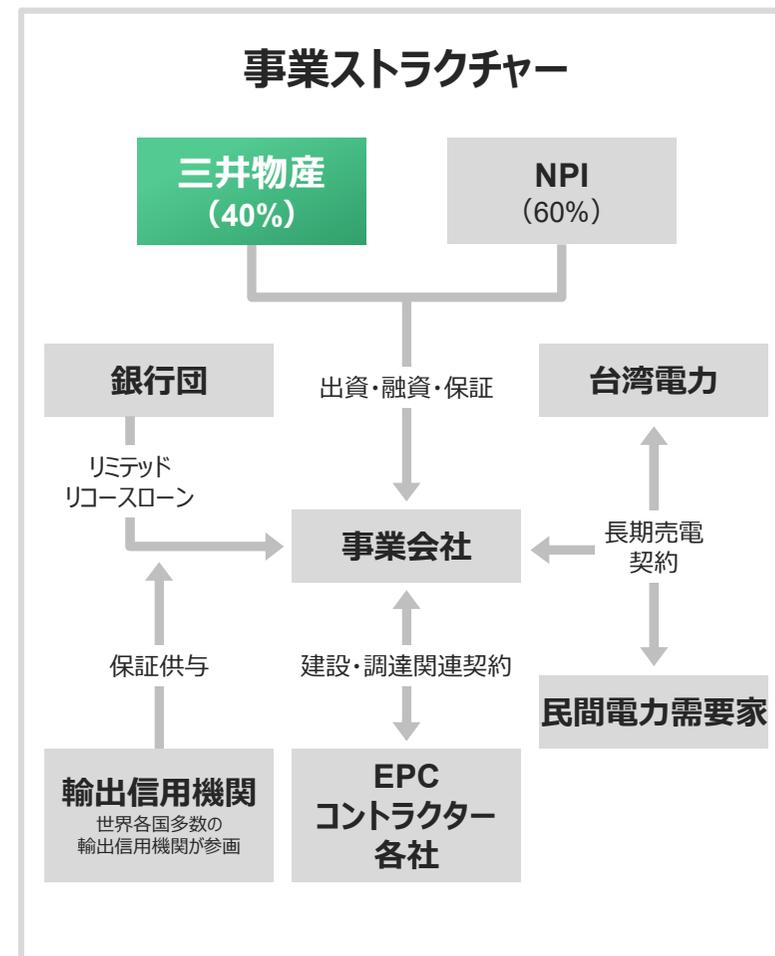




MITSUI & CO.

プロジェクト概要 -2 (2023年9月22日時点)

売電先	台湾電力、民間電力需要家 (S&P格付: AA-)
売電期間	稼働開始後20~30年
総事業費	<p>約9,600億円</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 株主による拠出：約4,200億円 (含 拠出済) (当社投融資：1,700億円、保証：約900億円) ● プロジェクトファイナンスによる調達：約5,400億円
経緯・スケジュール	<p>2018年: 事業権獲得・当社参画</p> <p>2019年: HL2A (294MW) 区画売電契約締結</p> <p>2022年: HL2B/3 (728MW) 区画売電契約締結</p> <p>2023年: 建設許可取得・主要融資契約締結</p> <p>2025年末: HL2完工予定</p> <p>2026年末: HL3完工予定</p>





プロジェクトの特徴・背景

安定収益

台湾電力、民間需要家との長期売電契約確保

- 20年以上にわたる長期売電契約に基づく安定収益
- 操業開始後 平均PAT 30億円/年

世界有数の洋上風力適地

- 年間平均風速 約11m/s

リスク管理

洋上風力発電に豊富な実績を有するパートナーとの協業・コントラクター確保

- パートナーのNPIは豊富な洋上風力発電事業の開発・運営実績あり
- SGRE^{*1}社やDEME社^{*2}をはじめとする業界大手コントラクターを起用
- 先行開発実施による建設履行リスクの低減

制度金融活用による競争力のあるファイナンスの組成

- JBIC・NEXIをはじめとする輸出信用機関、約20の金融機関によるシンジケートローンを組成、同時に地政学リスクによる影響の軽減を図る

定性意義

GHG排出削減・再エネ比率向上に貢献

- 年間約220万トンのGHG排出削減に貢献

洋上風力開発の知見獲得

- 商務・法務・財務・許認可・技術を中心に案件開発・運営に関する知見を蓄積
- 獲得した知見・人材の後続案件開発への展開・活用

当社戦略に合致する本事業への最終投資決断

2030年GHGインパクト半減

大型再エネの知見積上げ

再エネを起点とした事業群形成



MITSUI & CO.

発電事業ポートフォリオ基本戦略の進捗 -1

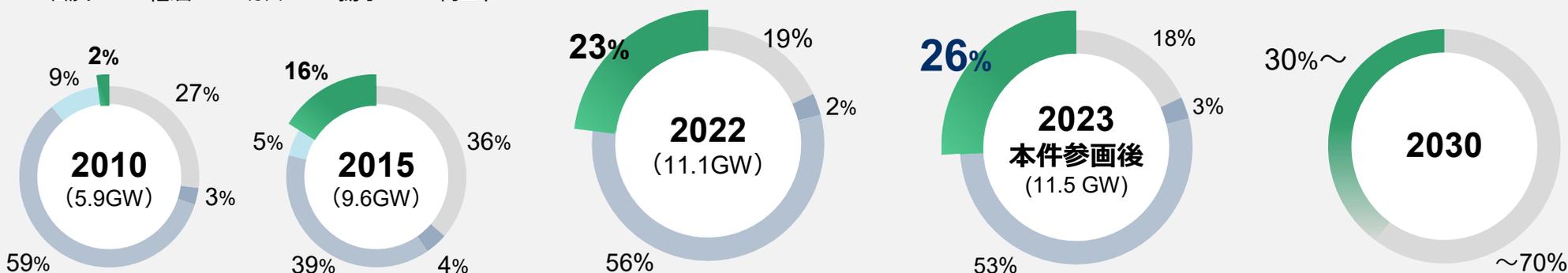
「時代の変遷に応じたポートフォリオの変革と良質化」

経済成長・人口増による
エネルギー需要増

低炭素・脱炭素への
社会的ニーズの高まり

石炭 軽油 ガス 揚水 再エネ

※() 内は持分容量計

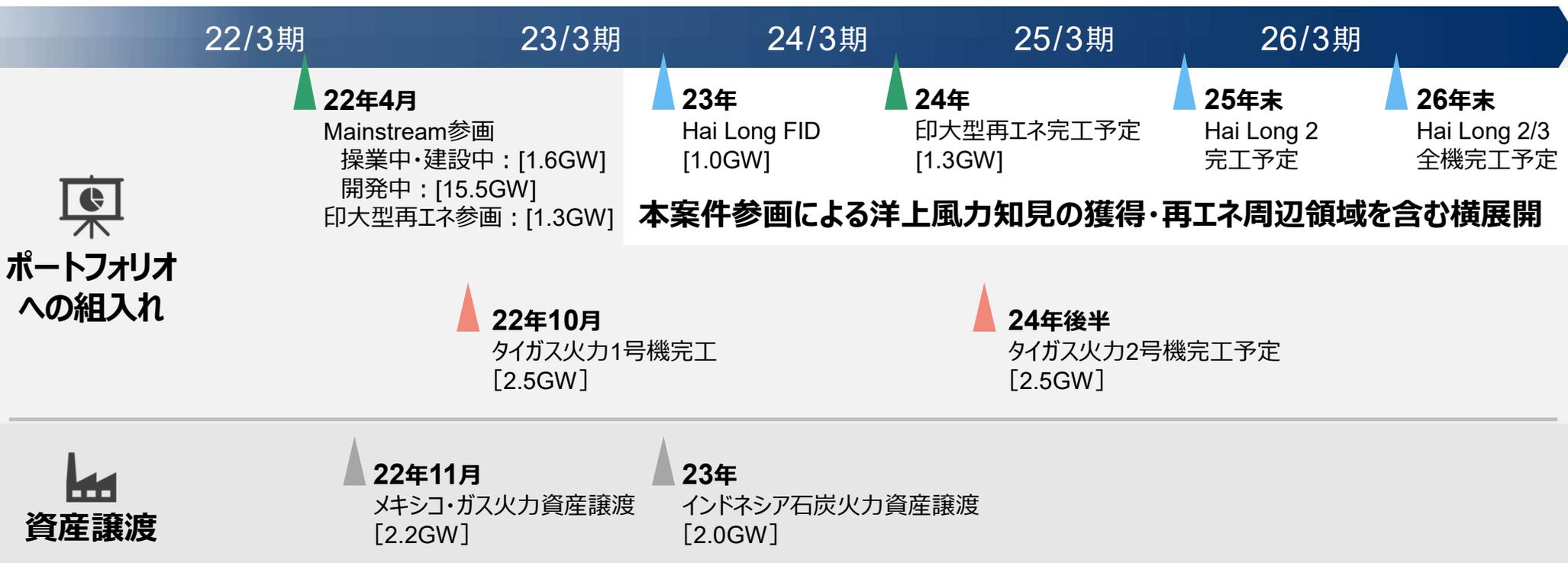


台湾海龍洋上風力発電事業による年間GHG削減貢献量：

プロジェクト全体 **220**万トン 当社持分 **88**万トン

発電事業ポートフォリオ基本戦略の進捗 -2

「ポートフォリオ変革の具体例及び本案件の位置付け」



時間軸の異なる事業の組み合わせにより、収益の維持・拡大を図り、再エネ取組みを推進

再エネを起点とした事業群の形成

◆ 発電事業ポートフォリオ変革と並行し、再エネを起点とした様々な関連事業にも取組中



360° business innovation.

